授業科目 <u>社会福祉援助技術各論 ||</u> A

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	社会
豊田保	開講時期	前期	必修·選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要】

コミュニティ・ソーシャルワークについて、その概念、歴史、実践方法と内容を理解する。

- 1 地域福祉の推進主体について理解する。
- 2 地域福祉実践のプロセスを理解する。
- 3 地域福祉実践の方法と内容を理解する。

【学習目標】

- 1 教科書の内容を理解する。
- 2 事例を通して、コミュニティ・ソーシャルワークの実際を理解する。

回数	授業計画又は学習の主題			
		学習方法		
	コミュニティの福祉資源を理解する。	講義による(以下、同じ)。		
	コミュニティ・ソーシャルワーカーについて理解する。			
	地域福祉の歴史を理解する。			
4	地域福祉の構成要件を理解する。			
5	地域福祉の推進主体を理解する。			
6	同上			
7	同上			
8	地域福祉実践のプロセスを理解する。			
9	地域福祉実践の方法と内容を理解する。	1 1		
10	同上			
11	同上			
12	同上			
13	地域福祉を支える制度と財源について理解する。			
14	同上			

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>	
教科書	『コミュニティとソーシ	マャルワーク』平野隆之ほか	編有斐閣	2001年	
参考書					
その他の資料	講義ごとにプリントを配	治する。			

【評価方法】

【履修上の留意点】

講義への出席状況、期末試験またはレポートを

教科書を読了すること。

総合的に評価する。